

— 見えない相手にご用心 —

ダ

二

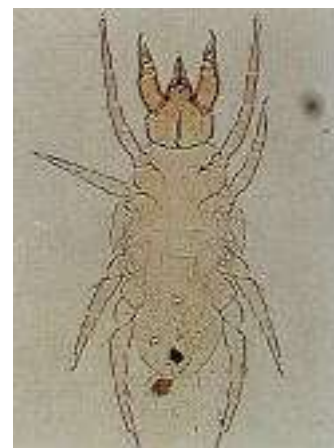


名古屋市

か ゆ み を 起 こ す

ツメダニ

ヒョウヒダニやコナダニ等をつかまえて体液を吸って生きているダニです。普通は、室内では比較的数量が少ない種類ですが、新築後2～3年を経過した家屋や新しい畳などで大発生することがあります。



ミナミツメダニ

[形態] 体長約 0.3～0.5mm
淡黄褐色

被害の特徴

- 刺されたときは気がつきませんが、刺されると8～48時間後に赤く腫れて、かゆみがかかります。
- かゆみは、1週間ほどつづき、あとがしばらく残ります。
- 被害は8～9月に集中しています。
- 新築後2～3年経過した、コンクリート造りや密閉性の高い家屋に多く発生します。
- 刺される部位は、ひざから股・腕のやわらかいところ・脇の下・首から胸などです。



コナヒョウヒダニ

[形態] 体長約 0.2～0.5mm
乳白色

ア レ ル ギ ー の 原 因 と な る

ヒョウヒダニ

普通、室内では比較的数量が多いものです。室内のほこりの中に含まれる人のフケ等を食べています。寝具やカーペットなどほこりがたまりやすい場所では大量発生しやすいようです。ダニの糞や死ダニの破片がアレルゲン（アレルギーのもと）となり、気管支喘息やアレルギー性鼻炎をひき起こすことがあります。

被害の特徴

- アレルギーを起こしやすい人がアレルゲンを吸入すると起こることがあり、また、被害には個人差があります。
- 被害の起こる部位や症状が人によってさまざまです。例えば、鼻炎（鼻）・喘息（気管支）・アトピー性皮膚炎（皮膚）・結膜炎（眼）などの症状として現れてきます。
- ダニによるアレルギーは、特定の季節に起こるのではなく、一年を通じて起こります。

ダニの繁殖 3 条件

温度 ・ 湿度

25℃～28℃

65～85%

ほこり・フケ・カビ

餌

生息場所

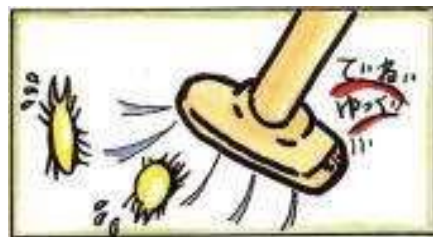
ジュータン

ダニの駆除方法

掃 除

ダニは室内のほこりのたまりやすい場所に多く生息しています。ダニの数を減らすには、掃除が大切です。

- 長時間しめきった後や寝る前などは、掃除機をゆっくりていねいにかけましょう。
- 掃除機内のごみは早めに処分しましょう。
- 部屋の隅・タンスの裏・棚の上なども掃除しましょう。
- 年に一度は大掃除を行うなど、掃除を徹底しましょう。



乾 燥

ダニは乾燥や熱に弱いものです。

- 部屋の通風を良くし、畳を日光に干すと効果的です。
- 60℃以上の温度で死んでしまうので、畳の熱乾燥をすることも有効な方法です。
- 寝具類は日光に干すと効果的です。
- 除湿器やエアコンの使用も効果的です。



アレルギーでお困りの方へ

ダニの生息場所や餌となるものは室内から除去しましょう。

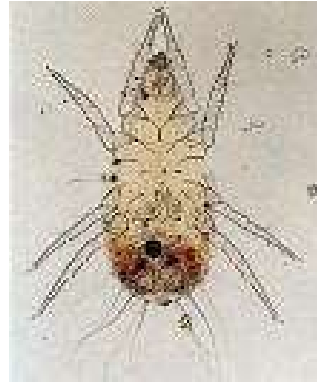
- 寝具類にも一週間に一回は掃除機をかけましょう。
- カーペットはダニが生息しやすいので除去した方が良いでしょう。
- 枕やぬいぐるみは水洗いできるものが良いでしょう。
- ダニの防除用寝具も有効です。
- 1年に1回は布団の丸洗いをを行うと良いでしょう。
- ペットのフケや毛はダニの餌となるので、室内で飼わない方が良いでしょう。



その他の被害を及ぼすダニ

イエダニ ネズミに寄生している吸血性のもの

ケナガコナダニ 穀物や乾燥食品に発生するもの



ダニの被害について

かゆみや喘息は、ダニ以外のさまざまな原因による場合があります。
できるだけ専門医の診断をうけ、他に原因がないか確かめてください。

衛生害虫の相談は、保健センターへ

- 千種保健センター 環境薬務課
(担当区：千種区、昭和区、瑞穂区、名東区)
- 中村保健センター 環境薬務課
(担当区：西区、中村区、熱田区、中川区)
- 中保健センター 環境薬務課
(担当区：東区、北区、中区、守山区)
- 南保健センター 環境薬務課
(担当区：港区、南区、緑区、天白区)

☎ 7 5 3—1 9 7 3

☎ 4 3 3—3 0 6 4

☎ 2 6 5—2 2 5 6

☎ 6 1 4—2 8 6 2

※上記以外の保健センターでも来所相談を実施しますが、現地調査などは上記4保健センターに引継ぎます。